

「計測技術の基礎(初版1刷)」正誤表

頁	行・式・図	誤	正
48	10行目	順過程	逆過程
49	図3.2	比較機能→基準	比較機能←基準 (矢印の向きを逆に)
57	8,9行目	回転トルク	駆動トルク
	図3.7	制御トルク	復元トルク
91	式(3.17)	2.302	2.303
122	式(4.17)	$\lim_{T \rightarrow \infty} \int_{-T}^T x(t)x(t+\tau)dt$	$\lim_{T \rightarrow \infty} \frac{1}{2T} \int_{-T}^T x(t)x(t+\tau) dt$
124	式(4.22)	$\int_{\infty}^{-\infty} f(t)\exp(-j\omega t)dt$	$\int_{-\infty}^{\infty} f(t)\exp(-j\omega t)dt$
147	図5.4	コイルの軸とコイル導線位置での 磁力線とのなす角は θ	削除
149	11行目	K	K/g
152	13行目	-16%	-0.16%
156	11行目	1値	1の値
158	下2行目	信頼性が小さく	信頼性が高く
179	図5.21(b)	mm	nm
196	下11行目	使用に際した	現示に際した
202	3-4行目	導波路でさらされる電磁波との 最初の相互作用の後, E_n と E_m との間の… 最後の相互作用を経ることにより, …	導波路で最初にさらされる電磁波との 相互作用の後, 原子は E_n と E_m との間の… 最後の照射を経ることにより, …
207	下7行目	電子の密度	電子の数密度
213	14行目	光度の単位が	光度の標準が
228	表6.9 記号	$M_0, E_0, H, h, E, A, A^{-1}, K$	$\mu_0, \varepsilon_0, h, \hbar, e, \alpha, \alpha^{-1}, k$